２０１３年３月期
決算説明資料

2013年 5月 ９日
富士ソフト株式会社

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

目次

P. 3 ◇ 2013年3月期 連結業績

P. 12 ◇ 2013年3月期 単体業績

P. 14 ◇ 2013年12月期 通期業績予想

P. 18 ◇ 中期戦略の状況

P. 25 ◇ 参考資料

決算期変更について

・2013年度より12月決算に変更します。
〔平成25年６月24日に開催予定の第43回定時株主総会で「定款一部変更の件」が承認されて正式決定となります。〕

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

2013年3月期 連結業績

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結業績ハイライト

売上高は、単体の増収を主因に前年同期比103.2%

◇富士ソフトKCSの連結除外、およびヴィクサスの減収の影響があったものの単体の増収（+5,918百万円）とヴィンキュラム ジャパンやサイバーコムをはじめとする子会社の増収により前年同期比103.2%の138,211百万円となりました。

営業利益、経常利益は大幅増益

◇営業利益は売上高の増加、採算性の向上および単体における販管費の抑制を主因に、前年同期比147.0%の7,349百万円となりました。

◇経常利益は、持分法適用関連会社のエース証券の業績が大幅に改善したため、前年同期比176.6%の8,045百万円となりました。

（単位：百万円）

	2012年3月期 実績	2013年3月期 実績	前同差	前同比	2013年3月期 計画	計画比
売上高	133,912	**138,211**	＋4,299	**103.2%**	137,600	**100.4%**
営業利益	4,998	**7,349**	＋2,350	**147.0%**	7,300	**100.7%**
営業利益率	3.7%	5.3%	+ 1.6		5.3%	
経常利益	4,556	**8,045**	＋3,489	**176.6%**	7,050	**114.1%**
経常利益率	3.4%	5.8%	+ 2.4		5.1%	
当期純利益	1,703	**4,002**	＋2,298	**234.9%**	3,200	**125.1%**
当期純利益率	1.3%	2.9%	+ 1.6		2.3%	

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

主なグループ会社売上高

（単位：百万円）

		2012年3月 実績	2013年3月 実績	前同差	前同比	2013年3月期 計画	計画比
富士ソフト	（東証一部）	73,620	**79,539**	+5,918	**108.0%**	78,100	**101.8%**
サイバネットシステム	（東証一部）	13,613	**13,575**	△ 38	**99.7%**	14,000	**97.0%**
ヴィンキュラム ジャパン	（JASDAQ）	9,156	**10,836**	+1,679	**118.3%**	10,300	**105.2%**
サイバーコム	（JASDAQ）	6,483	**7,163**	+679	**110.5%**	6,890	**104.0%**
ヴィクサス	（非上場）	17,851	**16,484**	△ 1,366	**92.3%**	18,000	**91.6%**

主なグループ会社売上高のポイント

（単体業績はP.13をご参照ください）

●サイバネットシステム

主力ＣＡＥについては保守契約更新が堅調に推移したものの、電機業界を中心に新規ライセンス販売が伸び悩んだため、前年同期比99.7%の減収となりました。

●ヴィンキュラム ジャパン

特定顧客化戦略の推進に伴い、国内外のアウトソーシング案件や MD基幹システム関連のソリューション案件が増加したことにより、前年同期比118.3%の増収となりました。

●サイバーコム

ネットワーク、サーバの構築・保守・運用サービスや通信系ソフト開発における小型基地局等の案件が堅調に推移し、前年同期比110.5%の増収となりました。

●ヴィクサス

主要顧客においてハードウェア等の更新、インフラ構築などの案件が計画通り獲得できたものの、既存アウトソーシング案件の規模縮小 、主要顧客の投資抑制等により前年同期比92.3%の減収となりました。

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

主なグループ会社営業利益

（単位：百万円）

		2012年3月 実績	2013年3月 実績	前同差	前同比	2013年3月期 計画	計画比
富士ソフト	（東証一部）	2,977	**4,651**	＋1,674	**156.2%**	4,410	**105.5%**
サイバネットシステム	（東証一部）	631	**555**	△ 76	**87.9%**	697	**79.7%**
ヴィンキュラム ジャパン	（JASDAQ）	△ 89	**80**	＋170	**－**	263	**30.5%**
サイバーコム	（JASDAQ）	230	**377**	＋146	**163.7%**	348	**108.4%**
ヴィクサス	（非上場）	1,103	**1,030**	△ 73	**93.3%**	－	**－**

主なグループ会社営業利益のポイント

（単体業績はP.13をご参照ください）

●サイバネットシステム

売上高・原価は前年並みの水準で推移したものの、製品強化を目的とした調査研究費等の増加により、前年同期比87.9%の減益となりました。しかしながら、為替差益による影響で経常利益ベースでは前年同期比104.6%の増益となっております。

●ヴィンキュラム ジャパン

第3四半期に発生した一過性の不採算案件の影響はあったものの、通期では売上原価率、販管費率が改善し、前年度の赤字から黒字に転換しました。

●サイバーコム

標準開発モデルの導入による品質向上、さらにOSSの活用、部品化などの取組みにより生産性の向上・開発効率化を図った結果、採算性が向上し、前年同期比163.7%の増益となりました。

●ヴィクサス

売上高の減収を主因に、営業利益も前年同期比93.3%の減益となりました。

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結セグメント別売上高

（単位：百万円）

	2012年3月期 実績	2012年3月期 構成比	2013年3月期 実績	2013年3月期 構成比	前同差	前同比
売上高　合計	133,912	100.0%	**138,211**	**100.0%**	＋4,299	**103.2%**
SI事業	125,351	93.6%	**129,437**	**93.7%**	＋4,085	**103.3%**
組込系ソフトウェア開発	36,701	27.4%	**39,753**	**28.8%**	＋3,052	**108.3%**
業務系ソフトウェア開発	50,074	37.4%	**52,265**	**37.8%**	＋2,191	**104.4%**
アウトソーシング事業	15,056	11.2%	**13,892**	**10.1%**	△ 1,164	**92.3%**
その他SI事業	23,519	17.6%	**23,525**	**17.0%**	＋6	**100.0%**
ファシリティ事業	1,976	1.5%	**2,024**	**1.5%**	＋48	**102.5%**
その他事業	6,583	4.9%	**6,749**	**4.9%**	＋165	**102.5%**

セグメント別売上高のポイント

●組込系ソフトウェア開発

自動車関連を中心に機械制御系が好調に推移したこと、および基地局等の通信制御系が堅調だったことにより増収となりました。

●業務系ソフトウェア開発

富士ソフトKCSの連結除外の影響があったものの、単体におけるライセンスビジネスやカード・損保等の金融系統合案件、およびECなどのインターネットビジネス関連が好調だったことにより、増収となりました。

●アウトソーシング事業

単体およびヴィンキュラム ジャパンで増収となったものの、富士ソフトKCSを連結の範囲から除外したことを主因に減収となりました。

●その他SI事業

プロダクトごとにバラつきがあったものの、全体では前年並みで推移しました。

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結損益計算書

（単位：百万円）

	2012年3月期 実績	2013年3月期 実績	前同差		前同比	2013年3月期 計画	計画比
売上高	**133,912**	**138,211**	+4,299		**103.2%**	137,600	**100.4%**
売上原価	**102,758**	**105,483**	+2,725		**102.7%**	104,800	**100.7%**
売上原価率	76.7%	76.3%	△ 0.4			76.2%	
売上総利益	**31,153**	**32,727**	+1,573		**105.1%**	32,800	**99.8%**
売上総利益率	23.3%	23.7%	+ 0.4			23.8%	
販売費及び一般管理費	**26,155**	**25,378**	△ 776		**97.0%**	25,500	**99.5%**
販管費率	19.5%	18.4%	△ 1.2			18.5%	
営業利益	**4,998**	**7,349**	+2,350	①	**147.0%**	7,300	**100.7%**
営業利益率	3.7%	5.3%	+ 1.6			5.3%	
営業外収益	**499**	**552**	+53		**110.6%**	**－**	**－**
営業外費用	**775**	**520**	△ 255	②	**67.1%**	**－**	**－**
持分法による投資損益	△ 166	664	+830	③	-	-	-
経常利益	**4,556**	**8,045**	+3,489		**176.6%**	7,050	**114.1%**
経常利益率	3.4%	5.8%	+ 2.4			5.1%	
特別利益	**41**	**355**	+314	④	**862.8%**	**－**	**－**
特別損失	**278**	**906**	+627	⑤	**325.3%**	**－**	**－**
税金等調整前四半期純利益	**4,318**	**7,495**	+3,176		**173.6%**	**－**	**－**
法人税等合計	2,360	3,245	+884		137.5%	-	-
少数株主利益	254	247	△ 6		97.4%	-	-
当期純利益	**1,703**	**4,002**	+2,298		**234.9%**	3,200	**125.1%**
当期純利益率	1.3%	2.9%	+ 1.6			2.3%	

損益計算書のポイント

①営業利益（前同差+2,350百万円）
売上高の増加および採算性の向上と単体における販管費の抑制に加え、のれんの償却の減少も寄与し、大幅増益

②営業外費用（前同差△255百万円）
借入金返済に伴う支払利息の減少が寄与
（富士ソフト：△230百万円）

③持分法による投資損益（前同差+830百万円）
持分法適用関連会社の投資損益の改善
（エース証券：＋758百万円）が寄与

④特別利益（前同差+314百万円）
富士ソフトKCS株式の売却益（284百万円）の計上

⑤特別損失（前同差+627百万円）
固定資産減損損失
（東証コンピュータシステム:+614百万円）、
および合併関連費用（ヴィンキュラム、ヴィクサス:+187百万円）の計上により増加

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結貸借対照表

（単位：百万円）

	2012年3月期 期末	2013年3月期 期末	前期末差	
流動資産	**49,019**	**52,425**	**3,405**	
現金及び預金	13,420	12,990	△ 430	
受取手形及び売掛金	28,364	29,000	+635	
仕掛品	1,662	2,101	+438	
有価証券	162	3,024	+2,862	①
その他	5,409	5,308	△ 101	
固定資産	**106,724**	**100,734**	**△ 5,990**	
有形固定資産	74,340	71,345	△ 2,995	②
無形固定資産	9,334	7,801	△ 1,533	②
投資その他の資産	23,049	21,587	△ 1,461	①
資産合計	**155,744**	**153,160**	**△ 2,584**	
流動負債	**40,343**	**40,702**	**358**	
買掛金	7,902	8,295	392	
短期借入金・１年内返済予定の長期借入金	17,632	16,060	△ 1,571	③
未払費用	7,281	7,427	+145	
その他	7,527	8,919	+1,392	
固定負債	**30,212**	**23,224**	**△ 6,988**	
長期借入金	21,829	14,845	△ 6,984	③
その他	8,382	8,379	△ 3	
負債合計	**70,555**	**63,926**	**△ 6,629**	
少数株主持分	**10,401**	**10,204**	**△ 197**	
純資産合計	**74,786**	**79,028**	**+4,242**	④
負債純資産合計	**155,744**	**153,160**	**△ 2,584**	

賃借対照表のポイント

① 有価証券（前期末差+2,862百万円）
投資その他の資産（前期末差△1,461百万円）
短期保有の有価証券取得および
投資有価証券の売却

② 有形固定資産（前期末差△2,995百万円）
無形固定資産（前期末差△1,533百万円）
単体および子会社でのソフトウェアの償却等
による減少

③ 短期借入金（前期末差△1,571百万円）
長期借入金（前期末差△6,984百万円）
借入金の返済を進め減少

④ 純資産合計（前期末差+4,242百万円）
当期純利益の増加および有価証券評価差益の増加

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	2012年3月期 実績	2013年3月期 実績	前同差
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,352	12,807	+454
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,910	△ 2,107	+802
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 18,104	△ 10,515	+7,589
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 103	123	+226
現金及び現金同等物の増減額	△ 8,765	308	+9,073
現金及び現金同等物の期首残高	22,044	13,279	△ 8,765
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	0	110	+110
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,279	13,698	+418

キャッシュ・フローのポイント

①営業活動によるキャッシュ・フロー
当期純利益の増加により改善しました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー
有形・無形固定資産の投資は行ったものの、投資有価証券の売却により収支が改善しました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー
前年に引き続き借入金の削減を進めました。

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結ＳＩ事業の受注高・受注残高

（単位：百万円）

	2013年3月期　実績							
	期首受注残高	前同比	受注高	前同比	売上高	前同比	期末受注残高	前同比
SI事業　合計	32,752	105.1%	130,193	102.6%	129,437	103.3%	31,616	95.9%
組込系ソフトウェア開発	7,840	103.5%	40,054	108.3%	39,753	108.3%	8,141	103.8%
業務系ソフトウェア開発	12,280	112.0%	53,913	104.9%	52,265	104.4%	12,705	103.5%
アウトソーシング事業	6,881	102.5%	13,331	87.6%	13,892	92.3%	5,651	82.1%
その他SI事業	5,750	97.0%	22,893	98.1%	23,525	100.0%	5,119	89.0%

受注高・受注残高のポイント

●受注高のポイント

組込系は自動車関連を中心に機械制御系が好調に推移したことにより、前年同期比108.3%となりました。業務系はカード、損保等の金融系統合案件やECなどのインターネットビジネス関連が堅調に推移したことにより前年同期比104.9%となりました。一方、アウトソーシング事業では富士ソフトKCSを連結除外したことにより前年同期比87.6%となりました。また、その他SI事業については単体、サイバネットシステムでプロダクト案件の受注が減少したため、前年同期比98.1%となり、SI事業全体では前年同期比102.6%となりました。

●受注残高のポイント

組込系は自動車関連を中心に機械制御系が伸張したため、前年同期比103.8%となりました。業務系は富士ソフトKCSの連結除外の影響があったものの、単体での大型案件の受注もあり前年同期比103.5%となりました。
一方、アウトソーシング事業についてはヴィクサスにおいて主要顧客の保守・運用の事業規模が縮小したこと、および富士ソフトKCSを連結除外したことを主因に前年同期比82.1%となりました。また、その他SI事業については前年に受注したフィーチャーフォン関連プロダクト（２年にわたるプロダクト案件）の販売終了に伴い前年同期比89.0%となり、SI事業全体では前年同期比95.9%となりました。

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

2013年3月期 単体業績

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

単体損益計算書

（単位：百万円）

	2012年3月期 実績	2013年3月期 実績	前同差		前同比	2013年3月期 計画	計画比
売上高	**73,620**	**79,539**	+5,918	①	**108.0%**	78,100	**101.8%**
売上原価	**56,094**	**60,820**	+4,725		**108.4%**	59,630	**102.0%**
売上原価率	76.2%	76.5%	+0.3			76.4%	
売上総利益	**17,525**	**18,719**	+1,193		**106.8%**	18,470	**101.3%**
売上総利益率	23.8%	23.5%	△0.3			23.6%	
販売費及び一般管理費	**14,548**	**14,067**	△480		**96.7%**	14,060	**100.1%**
販管費率	19.8%	17.7%	△2.1			18.0%	
営業利益	**2,977**	**4,651**	+1,674	②	**156.2%**	4,410	**105.5%**
営業利益率	4.0%	5.8%	+1.8			5.6%	
経常利益	**3,069**	**4,713**	+1,643		**153.5%**	4,450	**105.9%**
経常利益率	4.2%	5.9%	+1.8			5.7%	
税引前当期純利益	**3,050**	**6,206**	+3,155		**203.4%**	5,930	+1.0
税前当期純利益率	4.1%	7.8%	+3.7			7.6%	
当期純利益	**1,932**	**4,082**	+2,150	③	**211.3%**	3,750	**108.9%**
当期純利益率	2.6%	5.1%	+2.5			4.8%	

単体業績のポイント

①売上高（前同差+5,918百万円）

組込系は自動車関連を中心とした機械制御系が好調。業務系もライセンスビジネスやカード・損保等の金融系統合案件、およびECなどのインターネットビジネス関連が好調。

②営業利益（前同差+1,674百万円）

売上の増加および販管費の抑制を主因に増益

③当期純利益（前同差+2,150百万円）

富士ソフトKCS株式売却に伴う特別利益（1,482百万円）計上により大幅増益

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

2013年12月期　通期業績予想

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

2013年12月期　連結業績予想

（単位：百万円）

	2013年3月期 実績	2013年3月期 3Q累計実績	2013年12月期 計画	前同差	前同比
売上高	138,211	102,118	104,000	＋1,881	101.8%
売上原価	105,483	77,824	78,800	＋975	101.3%
売上原価率	76.3%	76.2%	75.8%		-
売上総利益	32,727	24,293	25,200	＋906	103.7%
売上総利益率	23.7%	23.8%	24.2%		-
販売費及び一般管理費	25,378	18,909	19,500	＋590	103.1%
販管費率	18.4%	18.5%	18.8%		-
営業利益	7,349	5,383	5,700	＋316	105.9%
営業利益率	5.3%	5.3%	5.5%		-
経常利益	8,045	5,455	5,600	＋144	102.6%
経常利益率	5.8%	5.3%	5.4%		-
当期純利益	4,002	2,496	2,700	＋203	108.2%
当期純利益率	2.9%	2.4%	2.6%		-

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

2013年12月期　単体業績予想

（単位：百万円）

	2013年3月期 実績	2013年3月期 3Q累計実績	2013年12月期 計画	前同差	前同比
売上高	79,539	57,990	61,000	＋3,009	105.2%
売上原価	60,820	44,163	46,500	＋2,336	105.3%
売上原価率	76.5%	76.2%	76.2%		-
売上総利益	18,719	13,826	14,500	＋673	104.9%
売上総利益率	23.5%	23.8%	23.8%		-
販売費及び一般管理費	14,067	10,306	10,400	＋93	100.9%
販管費率	17.7%	17.8%	17.0%		-
営業利益	4,651	3,520	4,100	＋579	116.5%
営業利益率	5.8%	6.1%	6.7%		-
経常利益	4,713	3,699	4,200	＋500	113.5%
経常利益率	5.9%	6.4%	6.9%		-
当期純利益	4,082	3,337	2,600	△ 737	77.9%
当期純利益率	5.1%	5.8%	4.3%		-

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

配当について

2013年3月期　期末配当

期末配当は、業績の結果を踏まえ、13円／株といたします。
2013年12月期は21円／株の配当を計画しております。

■ 1株当たり当期純利益・配当金・配当性向の推移

（単位：円）

連結	2010年3月期 実績	2011年3月期 実績	2012年3月期 実績	2013年3月期 実績	2013年12月期 計画
1株当たり当期純利益	116.37	78.77	53.70	127.67	86.80
1株当たり配当金	15	20	20	24	21
配当性向	12.9%	25.4%	37.2%	18.8%	24.2%

参考：2013年3月期第3四半期累計実績に対する「1株当たり四半期純利益」は79.54円になります。
2013年3月期第3四半期累計実績に対して、1株当たり21円配当したと仮定した場合の配当性向は26.4%となります。

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

中期戦略の状況

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

ICTの発展をお客様価値向上へ結びつけるイノベーション企業グループ

グローバル競争時代を勝ち抜く
ビジネスを支える業務・制御システムの提供

流通業、金融業、サービス業、製造業
ネットビジネス、社会インフラ、通信、
教育・文教、医療、官公庁　等

ネット時代に対応する
先進ソフトウエア・ハードウエアの提供



お客様のさらなる
・付加価値の向上
・新たなビジネスの創出
・競争優位性の強化

様々な資産・ノウハウ

様々な資産・ノウハウ

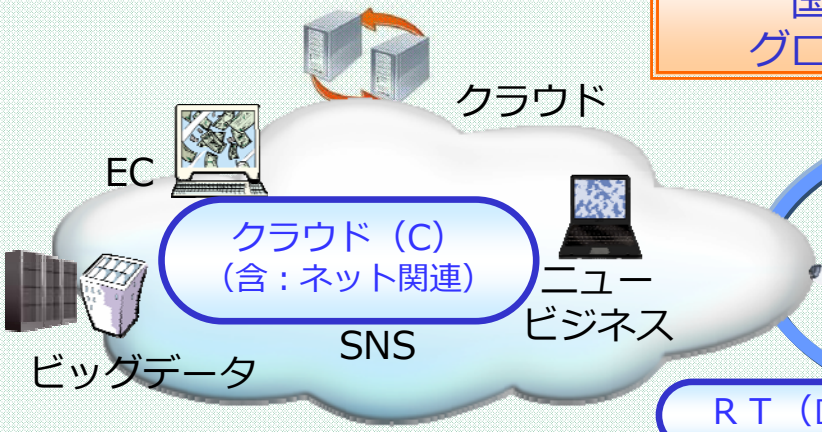
高付加価値事業構造への挑戦と創造

最新ＩＣＴの利用支援

ＩＣＴに関する
あらゆるシステムサポート

付加価値の高い
プロダクト・サービス

国内各地域
グローバル展開





当社RT、プロダクト資産等による付加価値向上

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

付加価値向上　～強みのある分野への施策強化～

ICT技術分野での強化・展開
＜モバイル、クラウド関連分野＞
MS、Google関連技術
クラウド関連インフラ・アプリ構築技術
（含む　AWS、SFDC　他）
通信関連技術　　等

成長分野・需要拡大分野での展開
ネットビジネス、オートモーティブ
通信インフラ、社会インフラ
グローバル展開分野、
金融統合分野　　等

付加価値向上

既存プロダクトの進化・見直し
FSDTV　グローバル展開強化
FSmobile　プロダクト展開強化
組込みプロダクト拡販　　等

プライムビジネスの拡大・強化
案件の提案力・対応力強化、大型化
プロジェクト推進力・管理力強化　等

＜継続的な取り組み＞

営業力強化
営業体系の見直し、体制・情報整備、プロモーション強化、ネット活用強化　等

生産性・品質向上
トラブル防止、開発ツールの展開、人材強化（ＰＭ、アーキテクト、パートナー施策　等）等

効率的・効果的な業務推進体制構築
在宅勤務制度・BYODの実施、スペシャリスト制度強化、間接業務見直し、グループ連携、
人材再配置　等

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

付加価値向上　～プロダクト・サービスの展開～

校内情報配信システム
みらいスクールステーション





palro



LTE対応モバイル
WiFiルーター
FS010W

moreNOTE

自社クラウド
＋
パブリッククラウド

Microsoft



salseforce.com

Amazon

Google

Concur



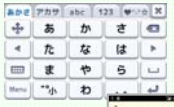
介護福祉分野への
展開強化

FSDTV





モバイル向け映像
モジュール



コンテンツ



FSKAREN
Refills



筆ぐるめ



車載用DVR

その他
プロダクト

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

グループ・グローバル関連

グループ関連

4月1日
ヴィンキュラム ジャパン(株)と(株)ヴィクサスの合併会社ヴィンクス誕生

2月19日
ヴィンキュラム ジャパン(株)と(株)ヴィクサスの合併承認

10月1日
富士ソフトサービスビューロ(株)と富士ソフトSSS(株)の合併

3月19日
ヴィンキュラム ジャパン(株)がベトナムに合弁会社設立

7月31日
富士ソフトKCS(株)の全株式を(株)だいこう証券ビジネスへ譲渡

10月12日
イオンディライト(株)、ヴィンキュラムジャパン(株)、(株)東忠の３社による中国ＢＰＯ事業を行う合弁会社設立

6月26日
富士ソフトが維傑思科技（杭州）有限公司(ヴィンキュラムチャイナ)へ増資

7月5日
富士ソフト ソウル支店開設

7月1日
ヴィンキュラム マレーシア（株）事業開始

7月1日
サイバネットシステムコリア（株）事業開始

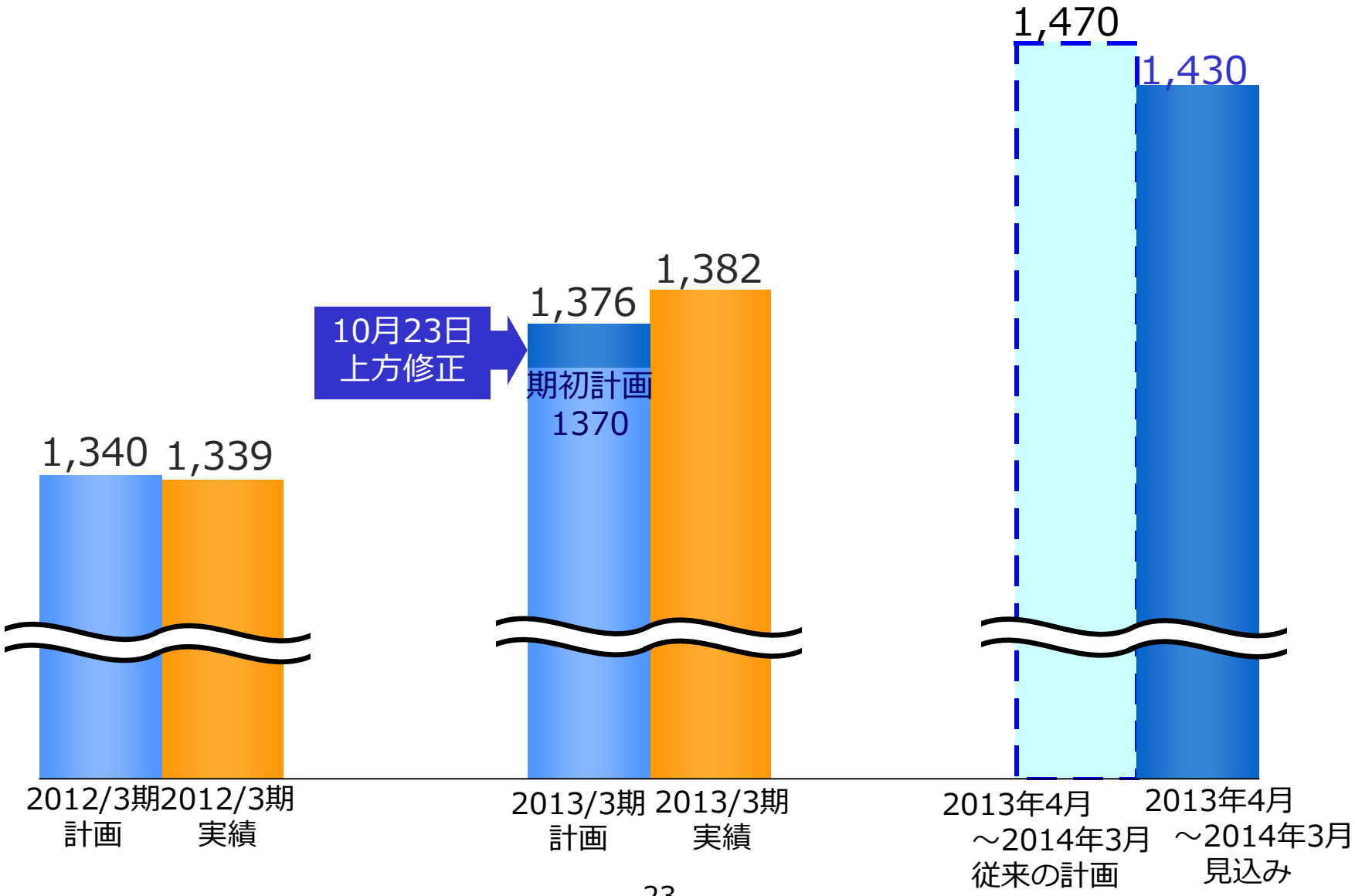
グローバル関連

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結売上高の推移

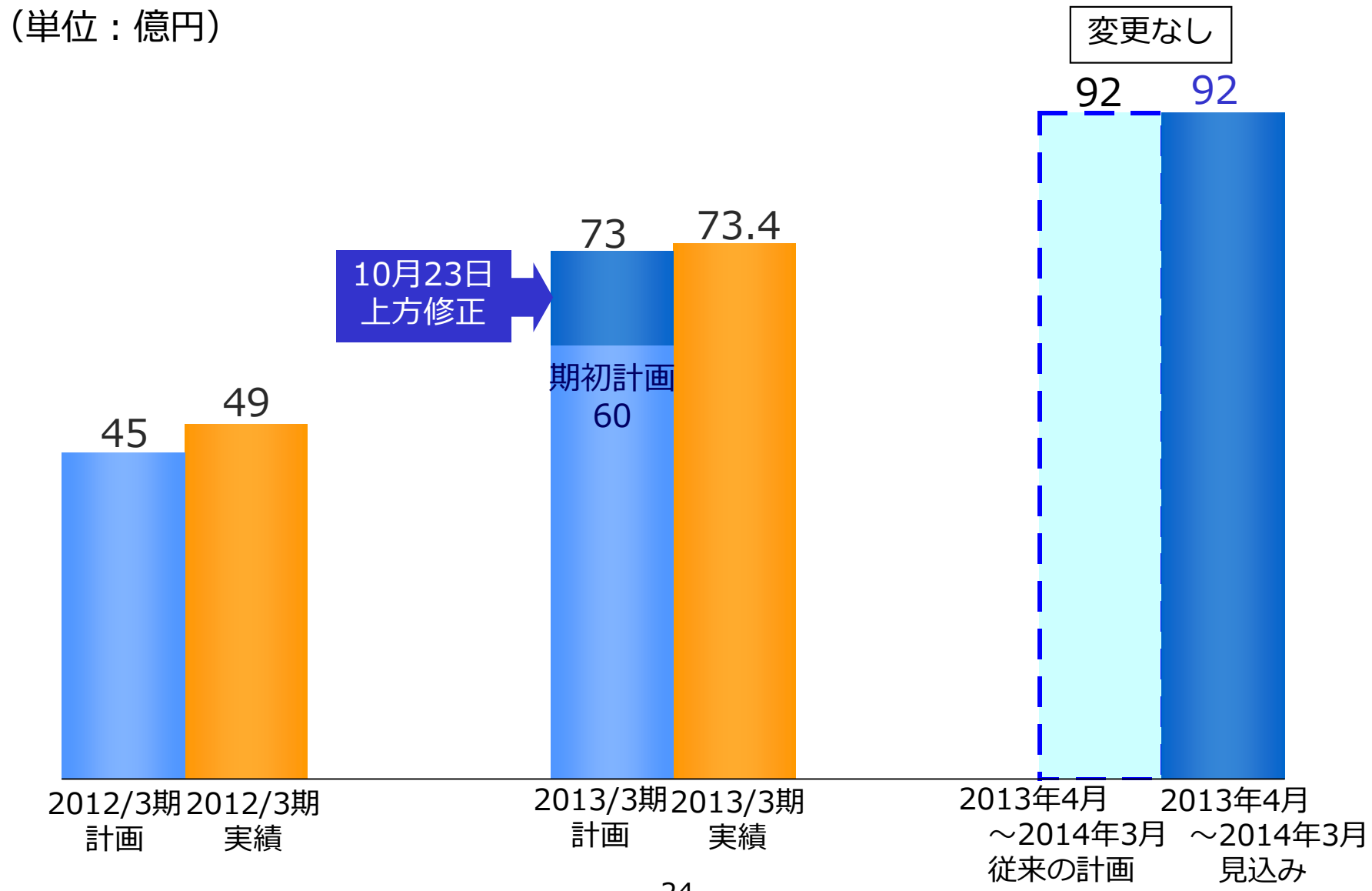
（単位：億円）

富士ソフトKCS連結除外による見直し
（▲40）



© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

連結営業利益の推移



© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

参考資料

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

プロダクト紹介①

moreNOTE（モアノート）

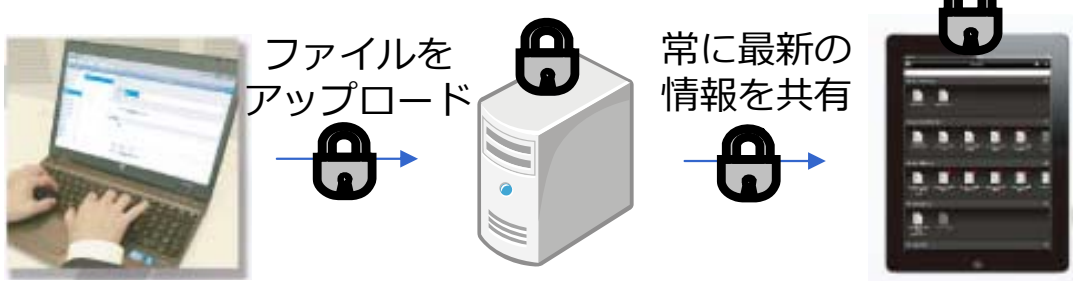
Windows8タブレットやiPad／iPhoneで専用サーバーにアップロードしたドキュメントをいつでもどこでも、手軽に安全に閲覧できるサービス。
常に最新の製品カタログや提案書などを活用できるほか、画面操作を他の端末と同期できるペアリング機能やポインタ機能、ペン機能などで効果的な会議やプレゼンが実現できます。
2012年8月から販売を開始し、2014年3月までに累計販売社数1,000社を目指します。



＜活用シーン＞

- ■営業プレゼンテーション
- ■ペーパーレス会議
- ■ファイリングツール

＜moreNOTEの仕組み＞



© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

プロダクト紹介②

みらいスクールステーション

学校内に設置したサーバから校内LANを通じて、教室のデジタルテレビに教材などのコンテンツを配信する校内情報配信システム。
文部科学省の「スクール・ニューディール構想」で整備されたインフラ（DTV・PC・校内LAN）を活用する仕組みになっています。
2009年度から販売を開始し、2015年3月までに累計導入校数1,000校を目指します。



＜主な機能＞

- ■ 映像のライブ配信
  朝礼／校内放送／イベント中継
- ■ 教材コンテンツ視聴
- ■ 電子掲示板
  献立／時間割表／今月の日程
- ■ 電子黒板
- ■ 緊急災害情報の配信

＜導入先事例＞　（2013年3月時点）

82校（STB 1,583台）

- 横浜市教育委員会 様　66校
- 鎌倉市教育委員会 様　4校
- 中井町教育委員会 様（神奈川県）１校
- 西宮市教育委員会 様（兵庫県）１校
- 神奈川県立平塚ろう学校 様
- 私立湘南白百合学園小学校 様
- 私立灘中学校・灘高等学校 様　他

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

プロダクト紹介③

PALRO（パルロ）

厚生労働省が定める介護予防機能を搭載したモデルを2012年6月から高齢者福祉施設に販売開始。

介護業界にパルロを導入していく中で、介護スタッフの大変さ・忙しさに直面しました。
この忙しさを緩和すべく2013年4月からパルロ単独で介護レクリエーションを行うエンタメ機能を追加搭載し2013年度の拡販を見込んでいます。





＜パルロのレクリエーション＞

・パルロ１体で約20分間のエンタメを実施
・パルロ１体で15～20名のご高齢者を対応
・スタッフさんの手をわずらわせません
・365日、毎日やっても飽きません
・毎日のプログラムはクラウドから配信
・もちろん介護予防活動も盛り込んでいます



＜厚生労働省の介護予防項目＞

・運動器の機能向上
・認知機能低下予防／支援
・口腔機能向上
・閉じこもり予防／支援
・うつ予防･支援
・栄養改善

研究機関と連携し、身体機能改善への効果や認知症高齢者介護への効能を測定中

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.

プロダクト紹介④

LTE対応モバイルWiFiルーター“FS010W”

NTTドコモ Xi（クロッシィ）サービスに対応した
モバイル WiFi ルーターを2013年3月に販売開始
しました。

＜製品の特徴＞

■LTE-３バンド、３G-３バンドに対応しているため、
利用可能エリアが広い

■NTTドコモ様回線で最大速度をカバー

■小型・軽量



ソネットエンタテインメント株式会社が4月15日に提供開始したLTE／3Gデータ通信サービス“NURO LTE”にもご提供しています。
2014年3月までに累計販売社数10社を目指します。

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.



※ 本資料に掲載されている業績の見通し等将来に関する情報は、現在入手可能な情報に基づいて合理的と判断したものです。実際の業績は市場動向、経済情勢など様々な要因の変化により大きく異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。
また、資料配布の目的が、当社株式の保有継続および追加購入を推奨するものではないことも、あわせてご理解いただきますようお願い申し上げます。

© 2013 FUJISOFT INCORPORATED. All rights reserved.